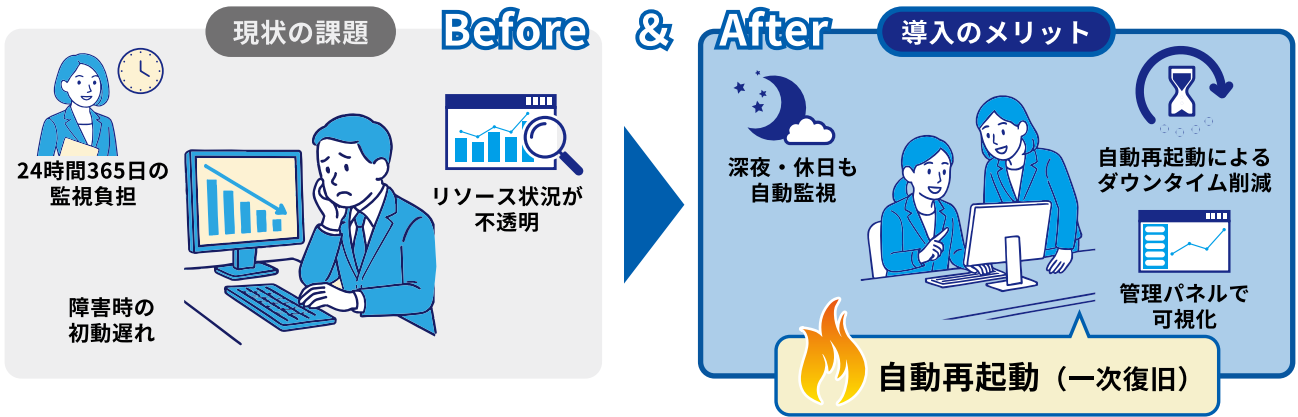


ALTUS Advance 監視・復旧サービス

万が一の障害にも速やかに対応。管理者さまの負担を軽減します。

現状の課題と導入のメリット



死活監視	Pingにより、監視対象機器までのネットワークの到達性を監視します。
リソース監視	CPU、メモリ、ディスクの利用率の監視を行います。
プロセス監視	5分間隔で、プロセス（サービス）の存在、応答を監視します。 vsftpd/sshd/postfix/qmail/named/httpd/dovecot/mysql/postgresql
サービス一次復旧	プロセス監視で存在確認、応答が得られない場合、サービス再起動を実施します。
管理パネル	WEBブラウザで仮想サーバーの状態を確認できる管理パネルをご提供*

* 管理パネルつきをご利用の場合

費用体系と対象範囲

■ 導入費用（税込）

項目	標準プラン（1台）	管理パネル付（4台）
初期費用	15,400円	30,800円
月額費用	8,800円	30,800円

※ 5台目以降の追加：1台あたり7,370円（初期/月額共通）

■ 対応OS・プロセス（一例）

Linux		Windows	
Apache	PostgreSQL	IIS	Windows Time
Nginx	postfix	MS SQL Server	
MySQL	sshd	Event Log	

■ 導入スケジュール



GMO グローバルサイン・HD
● GlobalSign

東京本社 〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26-1 セルリアンタワー10階

大阪支社 〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪タワー-B23階

altus.gmocloud.com

0120-312-614 平日10~18時

@GMOGSHD_JP

www.facebook.com/GMOGSHD.JP

●契約はGMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社が一括して行います。●東日本は新潟県・長野県・愛知県より東の地域、西日本は富山県・岐阜県より西の地域となります。●記載されている内容は2026年2月現在のものです。●サービス、ご利用料金、キャンペーンなどの最新情報はウェブサイトをご覧ください。●記載されているサービス内容などは予告なく変更される場合があります。●記載されている商品名、会社名は各社の商標または登録商標です。●GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社は東京証券取引所プライム市場(証券コード3788)に上場しています。

D260205E0

監視内容

リソース監視は使用率の監視を行います。サービス一次復旧は5分間隔でプロセス（サービス）の監視を行い、存在、応答を確認できなかった場合は、検知アラートをメールでお知らせし、プロセス（サービス）のリスタートを行います。

※ 通知のみをご指定いただいた場合は、検知アラートの送信のみとなります。

LinuxOS		ポーリング 周期[sec]	障害判定基準		
			警告	障害	
死活監視	pingによる疎通確認 (※1)	120		5秒以上応答なし (2回リトライ)	
リソース監視 (※2)	CPU	CPU使用率 (iowait)	>= 70%	>= 80%	
		CPU使用率 (irq)	>= 70%	>= 80%	
		CPU使用率 (nice)	>= 70%	>= 80%	
		CPU使用率 (softirq)	>= 70%	>= 80%	
CPU使用率 (system)		>= 70%	>= 80%		
CPU使用率 (user)		>= 70%	>= 80%		
メモリ	メモリ使用率	300	>= 90%	>= 95%	
ディスク	/ (全パーティション) 使用率	300	>= 70%	>= 80%	
プロセス監視 (※3)	プロセス存在監視	vsftpd	300		存在しない
		sshd	300		存在しない
		postfix	300		存在しない
		qmail	300		存在しない
		named	300		存在しない
		httpd	300		存在しない
		dovecot (※4)	300		存在しない
		mysqld	300		存在しない
		postgresql	300		存在しない
	プロセス応答監視	ftp応答 (vsftpd)	300		5秒以上応答なし
		ssh応答 (sshd)	300		5秒以上応答なし
		smtp応答 (postfix)	300		5秒以上応答なし
		smtp応答 (qmail)	300		5秒以上応答なし
		DNS応答 (named)	300		5秒以上応答なし
		http応答 (httpd)	300		5秒以上応答なし
		POP応答 (dovecot) (※4)	300		5秒以上応答なし
		MySQL応答 (mysqld)	300		5秒以上応答なし
PostgreSQL応答 (postgresql)	300		5秒以上応答なし		

※1 この監視項目を設定するには、インターネットからのpingに応答するサーバーである必要があります。

※2 しきい値を超えた場合にアラート通知を行うのみとなります。

※3 障害状態検知時に関連プロセスの再起動を実行する項目です。再起動を実施できるのは起動スクリプトが存在し、"service サービス名 restart" の実行が可能なものです。

※4 管理ツールPleskをご利用の場合、POPサーバーにdovecotを利用しないため監視できません。

Windows		ポーリング 周期[sec]	障害判定基準		
			警告	障害	
死活監視	pingによる疎通確認 (※1)	120		5秒以上応答なし (2回リトライ)	
リソース監視 (※2)	CPU	CPU使用率 (interrupt)	>= 70%	>= 80%	
		CPU使用率 (privileged)	>= 70%	>= 80%	
		CPU使用率 (processor)	>= 70%	>= 80%	
		CPU使用率 (user)	>= 70%	>= 80%	
メモリ	メモリ使用率	300	>= 95%	>= 90%	
ディスク	各ドライブの使用率 (全パーティション)	300	>= 70%	>= 80%	
プロセス監視 (※3)	プロセス存在監視	イベントログサービス存在監視 Event Log	300		停止状態
		RPCサービス存在監視 Remote Procedure Call (RPC)	300		停止状態
		時刻同期サービス存在監視 Windows Time	300		停止状態
		IIS Webサーバー関連サービス存在監視 World Wide Web Publishing Service	300		停止状態
		HTTPSサービス存在監視 HTTP SSL	300		停止状態
		IIS FTPサービス存在監視 FTP Publishing Service	300		停止状態
		MS SQL Serverサービス存在監視 MSSQLSERVER	300		停止状態
		SQLSERVERAGENTサービス存在監視 SQLSERVERAGENT	300		停止状態
		プロセス応答監視	http応答 (IIS)	300	

※1 この監視項目を設定するには、インターネットからのpingに応答するサーバーである必要があります。

※2 しきい値を超えた場合にアラート通知を行うのみとなります。

※3 障害状態検知時に関連サービスの再起動を実行する項目です。Windowsのサービスマネージャから起動・停止できるものに限ります。